



<プログラム>

- I 「ニューミュージックの世界」
 指揮 山田靖了
 ピアノ 佐々木千夏
- 1 精霊流し さだまさし 作詞作曲
松下耕 編曲
 - 2 なごり雪 伊勢正三 作詞作曲
加藤學 編曲
 - 3 秋桜 さだまさし 作詞作曲
加藤學 編曲
 - 4 瑠璃色の地球 岡本孝子 作詞
平江夏美 作曲/加藤學 編曲
 - 5 少年時代 井上陽水 作詞作曲
加藤學 編曲
- II 混声合唱・ヴァイオリン・ピアノのための
 「ヴィヴァルディが見た日本の四季」
 信長貴富 編曲
 ヴァイオリン 山口あうい
 ピアノ 佐々木千夏
- 《春》花 武島羽衣 詩/滝廉太郎 曲
 《夏》城ヶ島の雨 北原白秋 詩/梁田貞 曲
 《秋》村祭り 文部省唱歌
 《冬》ペチカ 北原白秋 詩/山田耕筰 曲
- III みんなで歌いましょう
 夏の思い出 上を向いて歩こう 故郷
- IV 「グローリア」(ニ長調 RV589)
 ヴィヴァルディ作曲

<団員・出演者名簿>

< Sop >		
太田和子	小笠原理恵子	小野寺理恵
駒木美和子	佐々木裕子	対中牧子
藤田恭子	田中育子	中村静子
藤井明子	渡辺詩乃	高橋沙綾(岩)
田口真澄(岩)	赤坂洋子(風)	大村純子(風)
上向文子(風)	竹下キミ(風)	竹下雪乃(風)
森田真奈子(風)	柳澤牧子(風)	高屋敷眞由子(風)
大沢伸子(風)	大沢美奈子(風)	山岸マサ(風)
日沢栄子(風)	山田恵(風)	広崎恵(風)
上山久子(風)	佐藤イクヨ(風)	大崎貞子(風)
中野琴子(風)	沢口則子(風)	大久保秀子(宮)
< Alt. >		
石川晶子	尾形和恵	鎌澤光子
川村尚子	川村富喜子	佐々木紀子
菅原由佳	土屋陽子	外館光代
松尾実恵	一守奈那子(岩)	外崎麻子(岩)
藤島勝己(風)	畠山とし子(風)	金子美枝(風)
小林由美(風)	桜庭レイ子(風)	狩野泰子(風)
兼田ツル子(風)	大澤和子(風)	小林弘江(宮)
< Ten. >		
門脇次郎	熊谷晃	佐々木康勝
千葉達也	中野攻	伊藤陽平(岩)
赤荻周悟(岩)	川原田隆司(宮)	千葉行有(宮)
< Bas. >		
小野寺健	工藤喜弥	桜井英機
佐藤洗	千葉誠司	照井隆一
日野輝夫	米内滋	児玉周良(岩)
平野亘(岩)	長坂孝志(風)	東海林隆幹(宮)

(岩) = 岩手大学 (風) = コーラスライオット風
 (宮) = 宮古木曜会合唱団

独唱 高野こずえ (Sop)
 高橋知子 (Sop)
 柿崎泉 (Alt.)
 エレクトーン 武澤えりこ
 ピアノ 佐々木千夏

1. Gloria in excelsis
2. Et in terra pax
3. Laudamus te
4. Gratias agimus tibi
5. Domine Deus
6. Domine fili unigenite
7. Domine Deus, Agnus Dei
8. Qui tollis peccata mundi
9. Qui sedes ad dexteram Patris
10. Quoniam tu solus sanctus
11. Cum Sancto Spiritu

常任指揮者	山田靖了
ピアニスト	佐々木千夏
委員長	佐藤野攻
副委員長	中野喜攻
会計	外田光代
パートリーダー	Sop. 佐々木裕子
	Alt. 川村富喜子
	Ten. 佐々木康勝
	Bas. 千葉誠司
実行委員長	中野攻
ステージマネージャー	

- 7/15(金) 第45回定期演奏会(盛岡市民文化ホール)
 8/16(火) Ihayov Voices-1st Charity Concert in Morioka
 「いま、ここに」賛助出演
- 8/18(木) 総会
 10/1(土) 「佐藤洗 叙情歌歌う会」後援
 10/16(金) 天皇杯第66回全日本軟式野球大会開会式
 12/11(日) 第64回岩手芸術祭合唱祭(北上市)
 12/22(木) 忘年会(プラザおでって)

<主な活動> 2011年 平成23年

- 1/6(木) 歌い初め
- 3/11(金) 東日本大震災
- 5/9(月) 月曜練習始まる
- 5/29(日) 第40回盛岡芸術祭(市民文化ホール)

ご挨拶

委員長 中野 政

今宵は第45回定期演奏会にお越し頂きまして誠に有り難うございます。
今回の定演は、いろいろな人の様々な思いが込められている特別な演奏会だと思います。まだ、記憶に生々しく残っているあの東日本大震災、いまだ復興の途も見えず、被災地の厳酷した現状をいっただそのままにしているのか、怒りさえ覚えます。それでも現地の人たちは我慢強く黙々と生きるための一歩を歩んでいます。

私たちにできることは何か、合唱を通じて被災地に希望を与えることぐらいしかありません。そこで、被災地の一つである、野田村、曹代村、田野畑村の3村の合唱団が合同で演奏活動をしていた「コーラス・ライオット風」の皆さんと、名古屋市で活動する「宮古木合唱会合唱団」の皆さんをお招きして、一緒に演奏をしようとお考えしました。田目の皆さんの中には、家を流されたり身内や友人を亡くされた方が多くいらっしゃいます。辛く悲しく絶望的な日々を、ほんの束の間の心の癒しになって、客席にいらしたる皆さんと共に楽しんで頂ければ幸いです。

第1ステージは、今でも良く歌われる懐かしいニューミュージックを、その曲にまつわる団員の思い出と共にお届けします。

第2ステージは、おなじみのヴィヴァルディの「四季」と日本の叙情歌、唱歌とを信長貴富さんが独唱に組み合わせた曲を、山口あういさんのヴァイオリンを交えて演奏します。

第3ステージは、北声会の定演では定番になっている「みんな歌いましょう」です。毎回たくさんの方にステージに上がって頂いています。今回もぜひ挑戦してみてください。きっと良い思い出になるはずです。

第4ステージは、ヴィヴァルディ作曲「グローリア」です。ピアノとエレクトーン、3人のソロと合唱のコラボレーションで、大震災で亡くなった方々の追悼と被災地の早急な復興を祈って、時にしめやかに、時に高らかに歌いたいと思います。どうぞ、最後までごゆっくりお聞き下さい。そして、今後の長々の指針となるべく、ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い致します。

最後になりますが、受付付近に募金箱を設置しておりますので、宜しくご協力下さい。入場料の一部と募金を合わせた義援金を、被災地からおいで頂いた合唱団を通じて該当の被災地にお届けします。

今、私たちに出来ること

常任指揮者 山田 靖了

3、日の東日本大震災、不幸にして被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。
私は大船高校を初任として教員生活をスタートし、宮古高校にも勤務しました。それだけに大船を初め沿岸への思い入れは強いものがあります。

震災の一週間後、大船の赤浜小学校に避難している教え子とやっとな話をする事が出来ました。互に体触れしながらも元気な様子に一安心し、困っていることも多いのではないかと、「必要な物や何か出来ることはないか」と訊ねました。「俺ら大丈夫だから心配しないで！ 物資は少しずつ届いているから、先生！ 先生には音楽があるのだから、それでみんなを元気にして！」と逆に励まされ「今、私たちに出来ること」への意を強くしました。

今回の定期演奏会を、被災地の「宮古木合唱会合唱団」「コーラスライオット風」の皆さんをお招きし、チャリティコンサートとしました。一緒に楽しくハバることで、絆を深め、励まし合って、復興復興への大きな力となることを願っています。

今宵の演奏曲は、団員のアンケートによる「ニューミュージックの世界」、ヴァイオリンとの華やかな「ヴィヴァルディが見た日本の四季」、バロック時代の名曲ヴィヴァルディ「グローリア・ミサ」です。私たちの演奏がさわやかな風となって会場が清涼感に満たされれば非常に嬉しいことです。

心強いことに、新しく村中さん、我取さん、土屋さん、松尾さん、小野寺理恵さん、小野寺能楽さん、ピアニストとして佐々木千夏さんの7人を迎え、充実感を味わっております。一問一高、感涙一高の教え子さんが在籍しており、共演出来る幸甚も噛みしめています。

ヴァイオリンの山口さん、エレクトーンの高野さん、ソロの高野さん高橋知子さん、柿崎泉さん、何れもお世話いただいた岩大の佐々木正利先生、4年間続けて歌ってくれる平野君を初め岩大合唱団有志の皆さん、そして、多くの方々から岩大のお力と励ましをいただきました。心から感謝申し上げます。

終わりに、お忙しい中、ご来場いただいた皆様にお礼申し上げます。今後とも宜しくご指導とご支援をお願いいたします。



ソプラノ 高野 こそえ

宮城学院女子大学文学部音楽科卒業。武田敏子、坂野野崎子、丸岡千恵美、藤田恵子の各氏に師事。2006年岩手県芸術祭、2007年盛岡市芸術祭に出演。2007年第77回ワ・ラ・ガーデンコンサートで個人のリサイタルを開催。オパワは「シントラウス」「こもり」のソロリサイタル、メノッパの「キップと火」の少年チップ役で、それぞれ好評を博す。宗教曲はベナル「メサイア」、モーツァルト「戴冠ミサ曲」等でマリストを飾る。北声会ではヴォーレ、「レクイエム」アード型ヴェネチアのための荘厳ミサ曲」に続いて3回目の出演となる。北上声楽研究会会員、ラ・マジカ会員、「高野ヴァーナル・ピアノ」主宰。



ソプラノ 高橋 知子

岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース卒業。現在、岩手大学教育学部研究科教育専攻音楽教育コース2年在学中。音楽を佐々木正利氏に師事。音楽バハ・カンターテ・フェライン会員。現在、盛岡百百合学園中学・高等学校非常勤講師。



アルト 柿崎 泉

岩手大学教育学部中学校教員養成課程音楽科卒業。岩手大学大学院教育学部研究科教育専攻音楽教育専攻修士。声楽を河部高子、藤田一夫、小坂一穂、佐々木まり子、佐々木正利の各氏に師事。第18回日本声楽コンクール入選、第3回大船白鳥市大船新人コンクール奨励賞受賞、第2回東宮国際声楽コンクール一般部門第3位。現在、岩手大学教育学部音楽非常勤講師として後進の育成に努める傍ら、各地で積極的に演奏活動を行っている。日本声楽奨励学会会員、日本音楽表現学会会員、盛岡バハ・カンターテ・フェライン・アルトパートリーダー、ダルク・バロック・フェライン会員。

ヴァイオリン 山口 あうい



京都市出身。愛知県立芸術大学卒業。奨励賞受賞。同大学音楽研究科修了。日本室内楽アカデミーオーディション合格。ウィーン国立音楽大学に留学。都留音楽祭セミナーにてバロックヴァイオリンを受講。艇内ハルチ、亀岡美佐子、故・阿部浩、田淵洋子、澤和樹、渡邊義武、故・フランク・サモヒル、渡邊慶子、バロックアンサンブルを岡田龍之介の各氏に師事。現在、芸術音楽団パティスリに所属。ヴァイオリン教室を主宰。

エレクトーン 武澤 えりこ



4歳からヤマハ音楽教室に通う。6歳より自作曲、自編曲演奏でコンクールに参加。8歳よりエレクトーンを始め、久保裕子氏に師事。1993年エレクトーンフェスティバル岩手県大会シニア部門観賞受賞。1996年岩手大学工学部卒業。声楽を師事している一條静子氏のリサイクルなどで伴奏者として活躍。ヤマハ音楽教室システム講師コース伝達スタッフ兼任。

常任指揮者 山田 靖了



山形大学特設音楽科卒。大船、花巻南、盛岡二、宮古、一問一高、盛岡一の各高等学校に勤務し、全日本合唱コンクール全国大会において、一問一高を金賞。盛岡一高を銀賞に導く。退職後は、中・高生、おかあさんコーラスの指導など幅広い活動をおこなっている。岩手県合唱連盟副理事長、混声合唱団「北声会」常任指揮者、一問一高声楽団、コールTONAN指揮者、岩大附属中学校非常勤講師、21世紀の合唱を考える会・合唱集団「音響期」会員。

ピアノ 佐々木 千夏



岩手県立盛岡第二高等学校卒業。幼少より、ヤマハ音楽教室に通い、ピアノ、エレクトーン、作曲などの音楽教育を受ける。2003年、2005年には、JOCハイライトコンサートにTOKYOに出演。これまでに、ピアノを平野珠実、高橋功宜、松井利佳子、重野和彦の各氏に師事。現在、岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース3年在学中。



見本

東日本大震災復興支援 第40回 盛岡芸術祭 合唱部門公演

2011年5月29日 盛岡市民文化ホール 大ホール



混声合唱団 北声会 第45回定期演奏会
～東日本大震災復興支援チャリティー～
「ニューミュージックの世界」

2011年7月15日 盛岡市民文化ホール 大ホール



混声合唱団 北声会 第45回定期演奏会
～東日本大震災復興支援チャリティー～

2011年7月15日 盛岡市民文化ホール 大ホール

「ヴィヴァルディが見た日本の四季」 ガイイソ 山口あうい



混声合唱団 北声会 第45回定期演奏会
～東日本大震災復興支援チャリティー～
「みんなで歌いましょう」

2011年7月15日 盛岡市民文化ホール 大ホール



混声合唱団 北声会 第45回定期演奏会
 ～東日本大震災復興支援チャリティー～

2011年7月15日 盛岡市民文化ホール 大ホール

ヴィヴァルディ作曲「グローリア」
 独唱 高野 こそえ (Sop)
 高橋 知子 (Sop)
 柿崎 泉 (Alt.)
 エレクトーン 武澤 えりこ
 ピアノ 佐々木 千夏



混声合唱団 北声会 第45回定期演奏会
 ～東日本大震災復興支援チャリティー～

2011年7月15日 盛岡市民文化ホール 大ホール

「フィナーレ」